

(様式第4号)

審議会等付属機関 会議概要

1 審議会名	上田市公文書館運営協議会
2 開催日	令和4年11月18日
3 会場	書面審議
4 出席委員	小平委員、児玉委員、中村委員、相川委員、田中委員
5 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
6 会議概要作成年月日	令和4年11月30日

協 議 事 項 等

1 移管及び廃棄候補リストによる選別作業について
(委員)

- ・ 土木関係資料を大切にしたい。
- ・ 東京都公文書館は土地の動きがシビアなので、かなり保存に力を入れている。
- ・ 特に大規模工事は必ず残すこと。
- ・ また、台風等の災害関連文書も非常に大切である。
- ・ 今後、令和元年台風19号にて千曲川の鉄橋が崩落し、復旧に関する公文書は必ずアーカイブして欲しい。
- ・ 今後、移管及び廃棄候補リストのみでは文書の中身がわかりづらいため、選別作業の際に文書の中身を何枚か写真に収めて欲しい。
- ・ 特に工事関係の写真等は必要だ。
- ・ 気になる部分にチェックを付けたが、最終的な判断は公文書館に一任する。

(委員)

- ・ No.386 及びNo.387 は、災害箇所規模について他に文書が無ければ災害アーカイブとして保存が望ましい。

(委員)

- ・ 特に無し。

(委員)

- ・ 特に無し。

(委員)

- ・ 分かりやすくリスト化されていて見やすいと思う。
- ・ 公文書に初めて携わり、勉強不足でどの様に分別して良いのか分からない状態。
- ・ 公文書館の皆様をお願いしたいと思う。

2 公文書館運営全般について
(委員)

- ・ この地域の文化、教養、財産に関する事業が行われた資料を集めることが大切である。
- ・ 地元への呼びかけや資料集めを継続して欲しい。
- ・ 特に丸子地域は蚕種、養蚕、製糸及び精密機械といった発展の歴史があり、製糸業専門の文化施設が欲しいくらいである。
- ・ 館の色を出せるような特徴作りに尽力して欲しい。

(委員)

- ・特に無し。

(委員)

- ・特に無し。

(委員)

- ・特に無し。

(委員)

- ・歴史的資料を大切にしておいて後世に残す大切な事。
- ・今回このような事業を少しでも知る事ができて、貴重な経験をする事ができた。
- ・多くの方に公文書館の事業を知って頂きたいと思う。